

可憐な魔女が汚いおっさんたちに

陵辱される話

は？

何を馬鹿な
ことを...



あるところに、若く見目麗しい旅人の少女がいました。しかしある国での入国審査で、下心が透けて見えるような頭の悪そうな中年の審査官たちに絡まれてしまいました。男たちは威圧的な態度で、少女にいかげんしい要求を突き付けてきます。

入国審査に裸で
身体検査って……

だったら入国は結構
なんですが……

この部屋に入った時点で
拒否は許されない
そういう決まりだ

しかしその少女は魔女であり、最年少で魔女資格を得た才女でもありました。

近づいてくる男たちを前に、涼し気な顔で杖を手にします。さて、これからその醜い中年男たちを難なく魔法で退けてしまおう、可憐で美しい魔女とは誰でしょう？

そう、私です。

まあできないってんなら俺たちが脱がしてやるよ

へへ……
おとなしくしろよ

はあ……仕方ありません
不本意ですが少し痛い目を見てもらいますよ……

の、はずだったんですが……



油断しました・・・
死角から襲ってきた伏兵に杖を
奪われてしまうなんて・・・
杖が無ければ無力という魔女の
弱点を突かれてしまいました

それに襲ってくる動きが、かなり
手慣れている感じがしました
この男たち、普段からこんな蛮行を
働いているのかもしれませんが
まずい状況ですね、これは・・・

へっ……
杖さえ奪つちまえば
ただの小娘だからな

あ、あの……
今ならまだ許しても
いいですよ？

いやー
こんな上玉
久しぶりだぜ

こんなことして
後でどうなるか……

あの……
き、聞いてます？

俺からいいか？
このガキの生足見てたら
ムラムラしてしようがねー

ちよつやめつ……

何を脱がしてるん
ですかっ……!

へっへ……
かわいい胸してるじゃ
ねえかよ

ちと小せえが
綺麗なもんだな

っ……

私を見る男たちの目が
血走ってます……
なんて悍ましい……
こんな連中に見られて
しまうなんて



どれ……
揉み心地をたしか
めてやろう

やっやめてください
気持ち悪いっ

全身からいい匂いもして
たまんねーよ

くっ……

ごつごつした手が這わさ
れる感触……
それに荒い息まで聞こえ
てきて、耐え難い不快感
です……

この脚もすべすべで……
こんなものミニスカートから
見せつけやがって……

たっぷり味あわせて
もらうからな

だ、誰が……
見せつけてなんかっ

あんな扇情的な
格好してよ……

襲ってくださいいっ
て言ってるような
もんだぜ

っ……

なんて言い草……
分かっていましたが
相当頭が悪いですね
こいつら……
そんな輩に捕まっ
てしまうなんて

あ……

おっほ……
これはまた綺麗なもんだ

く……こんな連中に
すべて見られて……

泣きたくなんてない
のに……
恥ずかしさと悔しさ
で……最悪です

へへ……
こりや確実に
おぼこだな

や、あ……

見ないで……



あ……え……
うそ、うそ……
ですよ……

生意気なメスガキに
ぶち込んでやるこの
瞬間が一番興奮する
んだよなあ

ま、待ってください……
私、初めてなんですよ
それだけは……

へへ、よく見とけよ
これがイレイナちゃんを
大人にするチンポだぜ

ヒョ
ゴ
ゴ

や……い、いや
です……

私の、初めて……
こんな醜い中年の男に……

あっ……
や、あぁっ

くう……さすが新品
きつついなおい

へっへ……
レイナちゃん処女喪失
おめでとー

い、いたい……
です……抜いてっ

ズ
グ
グ

しかしすげー締め付け・・・
食い千切られそうだぜ

へへ・・・
そりゃ楽しみだ

この顔であそこも
名器なのかよ・・・
最高だな

や、あ・・・
もう、やめっ・・・
ふあっ、あんっ

ひひ・・・
美少女は泣き顔も
可愛いねー

くうっ・・・
ダメだ、もうっ

ズッ

ズッ

ズッ

ぢゅ

ぢゅ

あつ……
え、え……？

ふいー……
もう出ちまったよ
締め付け過ぎだぜ
このガキマンコ

あ……ああ……

よーし次は俺だな
もうパンパンだぜ

もう……
いやあ

うそ……
中に出されて……
私が……こ、こんな男の
子供を……
そんなの、絶対いや……

ドッ
ドクドク



よしよしいぞ
舌をよく使って
舐めあげる

ぐちゃ
ぐちゃ

ふあ……
んう

くう……
なんで私がこんなことを
……
でも、これ以上中に出さ
れるわけには……
……最低の二択ですね

くへへ……
こんな美少女の、それも魔女に
ご奉仕させてると思うと……
ほんつとにたまんねえな

くに
くちゅ

っ……

杖さえあれば、こんな輩の
言いなりになんてならない
のに……

にしても酷い匂いです
お風呂に入ってるんですか
この人たち……

おらっ
精液ご馳走してやるぞ
魔女さまよお

グ
グ
ドク
ドク

んうっ……
ふ、うう……

しっかり飲めよ
飲み込むまでがご奉仕だからな

う……うう……
こんなの飲めるわけ……
でも、今は逆らえる状況
じゃありません
吐きそうですよ……

ん、うう……
はい……

うあっ……
んっあっ……

ズッ

へっへ……
可愛い声出し
やがって

いい光景だぜ
これ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

く、へへ……
三本同時に相手してる
気分はどうだい

や、あ……
おかしく……
なります



ピュクッ

おらっ
かけてやるぞ

ピュクッ

ふあっ……
やあ……

へへ……
こっちも出そうだ

どこに出されたいか
言ってみろ

ズッ

ズッ

っ……
はい……
私の膣内に……
お願いします



へへ……
よく言えました
つと

ひひ……
イレイナちゃんも随分
従順になってきたねー

中出しのおねだり
されるとやべーくらい
興奮するぜ

んっ……
ふあ、あ……

ドク
トプッ

最低の気分です……
でも早く解放してもらう
には男たちの言いなりに
なるしか……

もう全員の相手はしてる
はずですし、いい加減に
終わってくださいよ……

ふー出したなあ……

やっぱり美少女だと
勃ちが違うよな

ちがいねえ

こんな興奮したのは
久しぶりだぜ

……

最低の会話ですね……
でも、ようやく終わりました
これで解放されます……
もう、復讐してやるうという
気力もありません
とにかくこんな所からはすぐ
立ち去りたいです……

あ、あの・・・
もうみなさんの相手は
終わりましたよね・・・

な、なんで私はまた
拘束されているの
でしょうか・・・

え、明日もって・・・
孕むまでって・・・
う、嘘ですよ

お願いします・・・
許してください
許して・・・





誰か・・・
助けてください

フラン先生・・・

お父さん
お母さん

助けて・・・

可憐な魔女が汚いおっさんたちに
陵辱される話

了